

Press Release

2022年3月25日

報道機関各位



武庫川女子大学
Mukogawa Women's University

広報室

(Tel 0798-45-3533)

(E-mail kohos@mukogawa-u.ac.jp)

大学初！武庫川女子大学の中央図書館に 無印良品の給水機を設置。 マイボトル持参でSDGsを推進します

武庫川女子大学はペットボトルを削減してSDGsに貢献しようと、中央図書館のライブラリー・カフェに、無印良品の給水機を設置しました。マイボトルを持参すれば、いつでも3種のフィルターでろ過された水道水を無料で詰めることができます。無印良品の給水機設置は全国の大学で初めてです。

中央図書館は「飲食自由な図書館」を掲げ、1階のライブラリー・カフェで軽食や飲み物を有料で提供していましたが、コロナ禍で休止に。今後も再開の見通しが立っていません。さらに、カフェ稼働時には、飲み残しや大量のごみの処分が課題になっていたことから、ごみを出さずに飲み物を提供する新たな方法を検討していました。

昨年秋、全学生を対象にSDGsの認知度や実践例をアンケートしたところ、「ウォーターサーバーを設置してほしい」という意見が多く寄せられました。マイボトルを持参すればゴミも出ず、衛生的であることから、給水機を設置することに。SDGsに力を入れる西宮市が、いち早く給水機を市内各所に設置していたことから、無印良品を展開する(株)良品計画に相談を持ち掛けました。

もともとカフェとして上水設備も整っていたことから設置もスムーズに進み、2021年12月から稼働を始めました。給水機では常温と冷水の2種を提供します。また、ポットで温かい

お湯も別途用意します。授業開講期には水やお湯に溶かす緑茶や紅茶などの粉末を提供するワンドリンクサービスを実施する予定です。図書館では、本を借りるたびにポイントが貯まるスタンプラリーで、無印良品の「自分で詰める水のボトル」をプレゼントするなど、給水を通じて、SDGsの意識の向上と、図書館の利用率アップにつなげたい考えです。これまでのところ、コロナ禍と春休みで学生の利用はわずかですが、新年度から広く利用を呼びかけます。

専用のアプリ「水-MUJI Life」をダウンロードすれば、給水登録するたびに、ペットボトルの削減量やCO2排出量の削減量が見える化されます。アプリでは近くにある無料で利用できる給水ポイントが示されます。

この件に関するお問い合わせは
中央図書館 Tel 0798-45-3532 へお願いします





無料で給水できます

The Water Refill Station is free to use

マイボトルでご利用ください

Please use your own bottle

水プロジェクト

プラスチックゴミ削減のため、まずは
マイボトルを利用して、空のペットボトルを
減らすことから始めませんか。



給水スポット検索や
給水量を記録できる
アプリがダウンロードできます

無印良品
武庫川女子大学
附属図書館